

令和5年度上半期グリーン購入実施状況調査結果の概要

1 調査目的

本市では、「グリーン購入法」に基づき「横浜市グリーン購入の推進に関する基本方針」を策定し、適合品調達率100%の目標を掲げ、取組を推進しています。

令和5年度上半期のグリーン購入実施状況調査結果がまとまりましたので、報告いたします。

2 調査結果概要

(1) 調査対象期間

令和5年4月1日～令和5年9月30日

(2) 調査内容

対象期間に調達(発注)した物品のうち、基本方針等で定めた282品目における不適合品調達の数と、その理由(不適合品調査は23年度から実施、全数調査は4年毎実施)

(3) 調査対象

全区局統括本部

(4) 調査結果

分野・品目		不適合調達数	所属	不適合品調達の理由
文具類	マグネット(玉)	120個	教育委員会事務局	納期を優先したため
文具類	ノート	26冊	教育委員会事務局	価格を優先したため
ごみ袋	プラスチック製ごみ袋	6300枚	教育委員会事務局	納期を優先したため
文具類	鉛筆	72本	交通局	確認不足
文具類	パンチ(手動)	1台	交通局	価格を優先したため
インテリア・寝装具	カーテン	39枚	国際局	納期を優先したため
インテリア・寝装具	毛布	26枚	国際局	納期を優先したため
インテリア・寝装具	ふとん	26枚	国際局	納期を優先したため

※強度や形状等、業務の上で必要な仕様を満たす適合品が存在しなかった場合は、「非該当」としています。

3 まとめ

例年同様に、「価格、納期を優先した」ことが主な不適合品の調達理由でした。引き続き、環境に配慮した製品を優先して選択することにより、市場を環境配慮へと誘導する効果があることを、周知していきます。